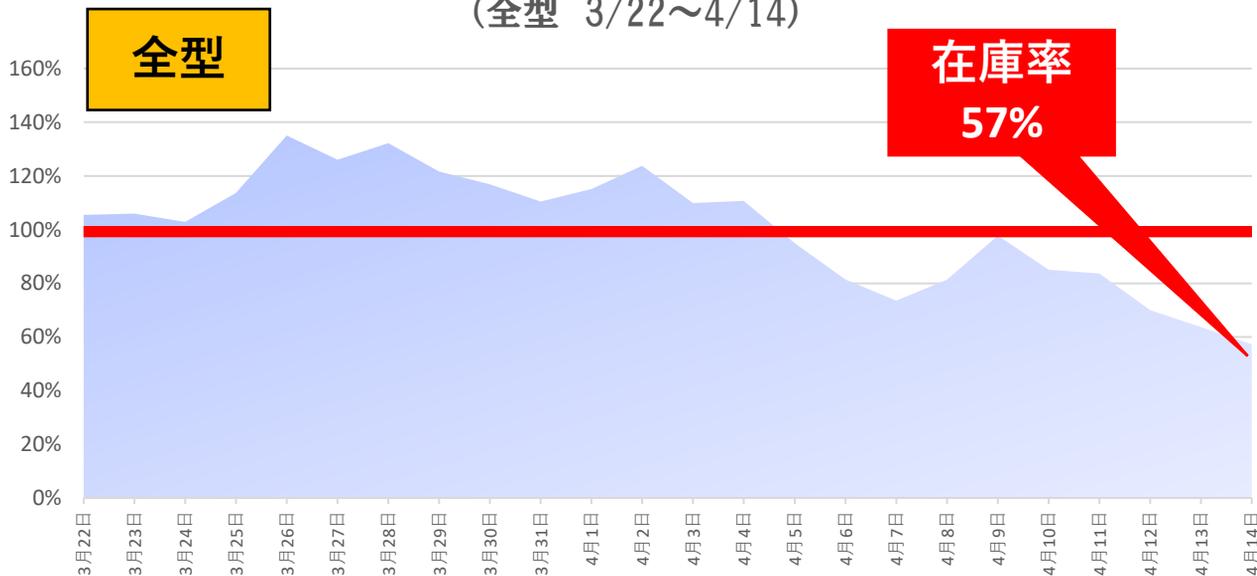
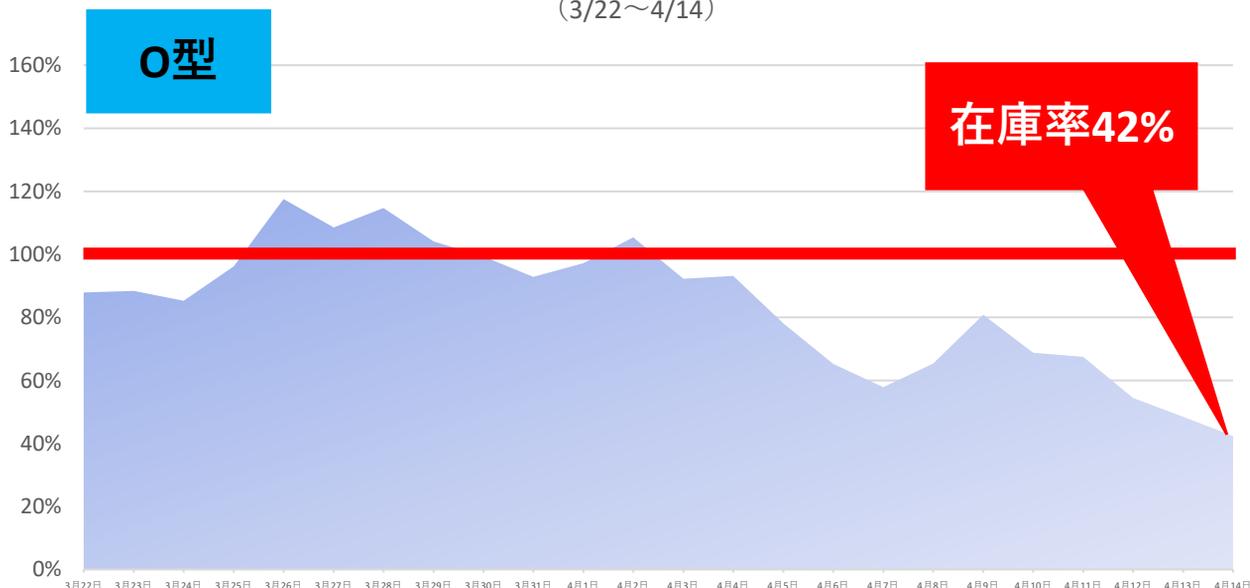


# 血液製剤の在庫がひっ迫しています

関東甲信越ブロック 赤血球製剤在庫予測  
(全型 3/22~4/14)



関東甲信越ブロック 赤血球製剤在庫予測  
(O型 3/22~4/14)



## 可能な限り早期にご協力をお願いします

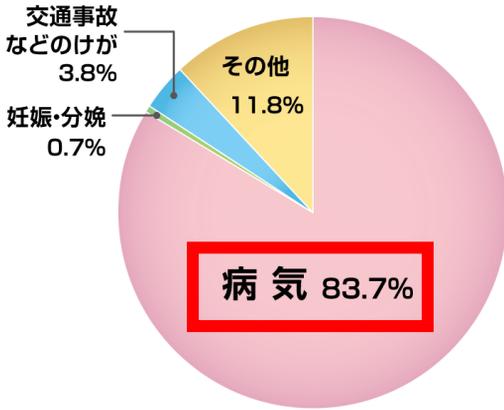
現在、関東甲信越地域では献血協力者が減少し続ける一方、医療機関からの需要が高まっています。各地域の血液センターにおいては通常、**平日供給の3日分の在庫**（在庫率100%）以上を保持しておりますが、現状が続くと、約3週間後の4月14日には全型合算でそのおよそ**半分の在庫にまで落ち込む**予測となっております。

茨城県においても、輸血を待つ患者さんを救うため、献血者数にして約200~300人分の血液を医療機関に届けていますが、**今後の安定的な供給に支障を来す恐れが出てきています。**

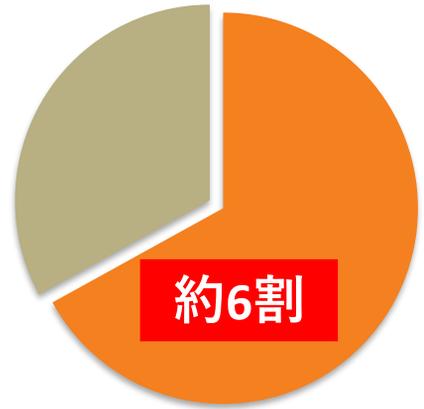
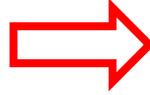
年度末、何かとお忙しい時期と存じますが、**特に在庫の厳しいO型の方に**つきましては**可能な限り早期**にご協力をお願い致します。

# 「輸血」はどのようなときに必要になる？

## 輸血が行われるケース



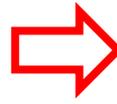
どんな病気？



■ がん治療 ■ その他治療

日本人が一生のうちにがんに罹る確率

男性65.5% 女性51.2%



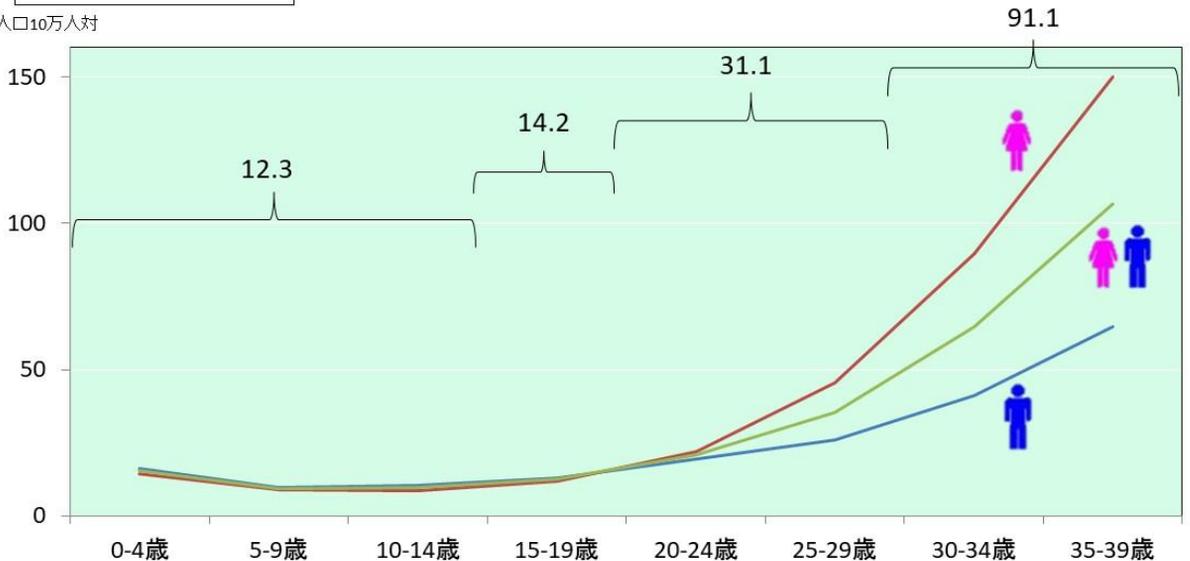
2人に1人は  
がんを経験する

(参考文献)国立研究開発法人国立がん研究センターがん情報サービス

「輸血」は決して他人事ではなく、誰にも可能性があります

小児AYAがんの年齢別罹患率  
(0-39歳)  
[男女計 2009-2011年]

人口10万人対



\* 脳腫瘍は良性・良悪不詳を含む AYA: adolescent and young adult

資料:国立がん研究センターがん対策情報センター「がん登録・統計」  
Source: Cancer Information Services, National Cancer Center, Japan

小児AYA世代がんの年齢別罹患率及び年間症例数 (10万人あたり)

小児 (0~14歳) 12.3人→年約2,100例

AYA世代 (15~39歳) 15~19歳 14.2人→年約900例

20代 31.1人→年約4,200例

30代 91.1人→年約16,300例

参考) 全世代年間のがん症例数 999,057例 (2019年)

※AYA世代とはAdolescent and Young Adultの略で15~39歳の世代を指します。



年間がん発症例の約2%

100人に2人

若年層が罹患する

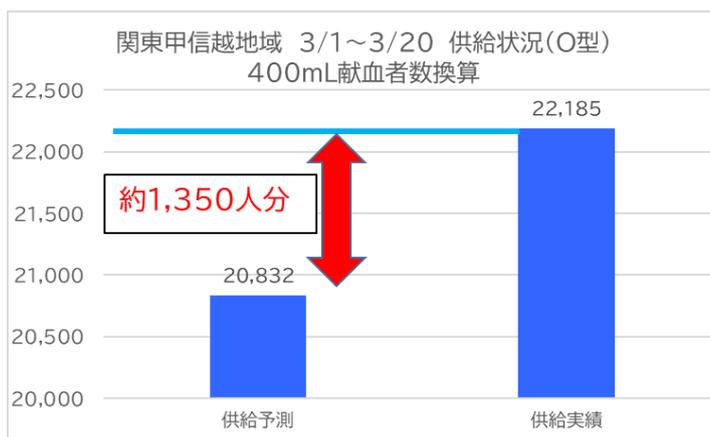
若年層も無縁ではない

令和5年3月28日

## 関東甲信越ブロックで供給量増加！ 特にO型の献血協力を大募集しています

関東甲信越ブロック（1都9県）では、2月下旬から赤血球製剤の供給量が増加しています。

特に、3月1日から20日までのO型の供給量は、事前の予測よりも大幅に多く、**約1,350人分**の乖離が生じています。A・O・B・AB型全てを合わせると、**約3,400人分**予測よりも多くなっています。



現在、関東甲信越ブロックでは、**O型を筆頭に、他の血液型においても供給量が多くなっていることから、赤血球製剤の在庫量が減少傾向にあります。**また、3月下旬から4月上旬にかけては、年度末から年度初めのため、企業や学校等の団体献血が少なくなり、**安定した献血協力が得られにくくなります。**

### ●メールやハガキを利用し、たくさんの方に献血の依頼をしています●

関東甲信越地域1都9県で、2・3月は約153万人にメールまたはハガキを送り、3月及び4月の献血協力を依頼しました。

その中でも、60～64歳の方には特別に『60代の皆様へ引き続き献血ご協力のお願い』の依頼をしています。令和5年3月9日時点で60～64歳で、59歳以降に献血未協力の献血者が、約10万人います。関東甲信越ブロックでは若年層の献血者を増やす取り組みを行う一方で、60～64歳の間に1度でも献血をすると、69歳まで献血が可能であることをお知らせするメールやハガキをお送りし、69歳まで献血できる方々を増やす試みも行っています。

### ●茨城県の皆さまへ●

現在、400mL献血によって造られる赤血球製剤の在庫量が大変厳しい状況です。**特に、在庫量が少なくなっているO型の方を中心に、400mL献血を呼びかけることで、血液の在庫量を増やし、安定的に医療機関に輸血用血液をお届けしたく、特段のご配慮を賜りますよう何卒お願い申し上げます。**

#### 【本件に関する問い合わせ先】

茨城県赤十字血液センター 献血推進課推進係

〒311-3117 茨城県東茨城郡茨城町桜の郷 3114-8

TEL : 029-246-5574 FAX : 029-246-5615 E-mail : ibc-suishin@kts.bbc.jrc.or.jp